

平成29年 第9回 伊丹市教育委員会 定例会 会議録

1. 日 時 平成29年9月14日(木) 午後2時00分～午後2時40分

2. 場 所 総合教育センター 2階 講座室

3. 出席者 <教育委員会>

教育長	木下 誠	教育委員	川畑 徹朗
教育委員	江原 礼子	教育委員	川崎 かおり

<事務局>

教育次長	二宮 叔枝	総合教育センター主幹	尾崎 眞弓
学校教育部長	村上 順一	保健体育課長	増田 健一
生涯学習部長	山中 茂	小学校給食センター所長	鴨川 憲之
教育長付参事	柳田 尊正	中学校給食センター所長	長澤 利文
学校教育部参事	佐藤 幸宏	社会教育課長	中畔明日香
生涯学習部参事	綾野 昌幸	スポーツ振興課長	梅本 智也
総合教育センター所長	後藤 猛虎	博物館長	亀田 浩
人権教育室長	佐藤 文裕	人権教育担当主幹	森口 真一
施設課長	宮木 哲男	少年愛護センター所長	河崎 信良
教育企画課長	矢田 貴美代	教育総務課長	池田 昌弘
学校指導課長	廣重 久美子	教育総務課主査	高田 幸美
学事課長	大村 寿一	教育総務課	寺内 みこ

4. 欠席者 教育委員 秋田 久子

5. 傍聴人 1人

6. 議 事

(1) 開会宣言 木下教育長(午後2時00分)

(2) 日程報告 木下教育長より次のとおり会議を進める旨の発議があり、全委員はこれを了承。

日程第 1 平成29年第8回定例会会議録の承認

日程第 2 教育長報告

(3) 平成29年第8回定例会会議録の承認(日程第1)

平成29年第8回伊丹市教育委員会定例会(平成29年8月24日(木)開催)会議録については、全委員一致でこれを了承。

(4) 教育長報告(日程第2)

管理部長より「9月分人事報告」・「8月分教育施設関係工事の着工・竣工報告」・「8月分の

寄附採納報告」について、学校教育部長より学校教育部の、生涯学習部長より生涯学習部の、教育長付参事より人権教育室の、幼児教育施策推進班長から幼児教育施策推進班の「8月分行事実施報告」・「10月分行事実施予定」について、それぞれ説明があり、質疑応答の後、全委員一致で「教育長報告」を承認。

#### 質疑応答

江原委員 15ページの保健体育課の10月行事実施予定について。10日(火)から交通安全教室事業が実施されるので関連して確認させていただくが、自転車通学の許可をしている学校は中学校2校で、中でも一部の生徒に対して、ヘルメットの着用等の安全指導をしたうえでだと把握しているがそれでよろしいか。

増田課長 自転車通学を許可しているのは、東中学校の下河原地区に住んでいる生徒と北中学校の北河原地区に住んでいる生徒である。自転車通学にあたっては、必ずヘルメットを着用するよう指導している。

江原委員 ありがとうございます。なぜお聞きしたかという、小学校の自由プール事業で、小学生が自転車で学校へ来ることを認めているということを目にした。このことについては把握されているか。

梅本課長 詳細については把握できていないが、ある小学校で自転車による参加があったということは聞いている。

江原委員 学校の教育活動では、小学校における自転車通学を認めていないという認識だったので確認させていただいた。自由プールは夏季休業中の子どもの居場所づくりという部分もあるので、出来るだけ参加しやすいような体制を考えられての配慮だと推察する。しかし、原則自転車通学を認めていないのは、子どもの安全を守るためだということ踏まえて、来年度以降の取扱いについては学校教育と連携して考えていただけたらと思う。

川崎委員 18-4ページの8月度土曜学習実施状況について。実施回数や参加者数にばらつきがある。PTAの方が主体となって実施してくださっていると思うが、出前講座等の情報が行き届いていないのではないかと気になっている。

中畔課長 8月までで1回も実施していない池尻小学校と笹原中学校は、2学期に開始すると当初から予定されている。池尻小学校は、土曜学習として全校実施になる前から、地域の方のご協力のもとで事業を行っており、その頃から2学期に開始している。笹原中学校は、土曜学習を3年生の受験対策と絡めて実施しているということもあり、3年生が部活動を引退し、体

育大会が終わった後に開始している。どちらの学校も開始は2学期以降だが、年間で10回程度以上実施する予定であると聞いている。

参加者数のばらつきについては、内容によるもの大きいと思う。土曜学習ならではのことはするときには参加者が多くなる傾向がある。ある学校では、参加者が多くなりすぎて運営が難しくなっているという話も聞いている。対応としては、高校へ働きかけてボランティアに来ていただくなどしているが、今後も事務局から情報提供しながら協力して取り組んでいきたい。土曜学習を全校で開始して3年となり、参加者も増えているし、内容についても頑張ってくださいと感じている。

川崎委員 ありがとうございます。嬉しく思う。南中学校は、7月に293名とたくさんの参加があったようだが、何か特別なことをされたのか教えていただきたい。

中畔課長 実施回数が4回と多かったことと、ミサワホーム株式会社の方に来ていただいて「南極クラス」を実施したことが考えられる。「南極クラス」は、南極で越冬した経験のあるスタッフに講演をしていただくというものである。当日は、南小学校の土曜学習とも連携して南小学校の児童も来ていた。先日、昆陽里小学校でも「南極クラス」を実施した。今後もコーディネーターと一緒に企業とのコラボレーション等も企画していきたい。

川崎委員 小学校と中学校で連携されていると聞いて嬉しく思う。

中畔課長 小中連携については、8月は夏季休業中ということもあり、東中学校に緑丘小学校と瑞穂小学校の児童が来て一緒に勉強したり、稲野小学校では県立伊丹西高校陸上部の生徒に走り方を教わるようなことも行われた。小中連携の動きが徐々に広がってきている。

川崎委員 今度伊丹小学校でも北中学校の生徒が来て「走り方教室」を実施するという話を聞いた。

中畔課長 色々と企画していきたいと思っている。

川崎委員 もう1点は情報提供としてご紹介させていただく。先週、食環境を学ぶために兵庫食研究会に参加した。兵庫大学の教授や企業の社長等も来られていた。兵庫大学の教授から本市の給食に関して質問された。給食はパンかご飯か聞かれ、ほとんどがご飯だと答えるととても喜んでおられた。そこである雑誌の編集部の方から、本市の学校給食の取材をさせていただきたいとご依頼があった。会議後に担当者へお伝えするが、地産地消のことや米飯が多いことをお話ししてもらえたらと思う。

江原委員 20ページの少年愛護センターの8月行事実施報告について。29日（火）に伊丹市少年補導委員全体研修会を開催されたり、夏季休業中も街頭補導活動や夜間特別補導等を実施していただいていることについて感謝申し上げる。特に夏季休業中の活動において、子どもたちの状況として何か情報が入っていれば教えていただきたい。

河崎所長 平素は公園やコンビニ等に集まる姿は見られないが、夏季休業中ということで量販店においてゲーム機で遊ぶ姿が見られたと報告があがっており、少年愛護センターの職員が見回りをする中でもそういった状況を確認している。

江原委員 子どもたちへの声かけは具体的にどういうふうに行われているのか。

河崎所長 なかなか難しいところがある。一見すると子どもだけのように見えても実は離れたところに親や祖父母がいる場合もあるため、よく観察して明らかに子どもだけにいるときには、「どこから来たのですか。」とか「早く家に帰るんですよ。」というふうに声かけしている。愛の一言運動である。

江原委員 ありがとうございます。様々な角度から状況を判断され、適切な声かけをしてくださっていることは本当に有難い。感謝申し上げます。

川畑委員 運動会が近づいてきているが、組体操の練習中の大きな怪我等の報告はないか。

増田課長 今まさに学校を巡回訪問しているところだが、昨年度も報告させていただいたように、学校長が率先して運動場へ出て練習を見ておられる。今日までで怪我の報告は入っていない。しかし、本番まで気を抜かずに取り組んでいきたい。また体育大会が終わったら報告させていただく。

#### (5) 閉会宣言

木下教育長（午後2時40分）

上記のとおり会議の要旨を記録し、ここに署名押印する。

伊丹市教育長 木下 誠

伊丹市教育委員会委員 江原 礼子